

みんなくりポジトリ

国立民族学博物館 学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

第V部 カラー写真集

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-03-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10502/00008954

第V部 カラー写真集

Q-1 マニングリダ



アボリジニ旗、民博所蔵：H0219596（BAC 議事録 880421-4 注-2 参照）



アボリジニ旗を掲げる旧BACの正面，1988，久保



マニングリダ地図 2011年6月撮影 GoogleEarthより

- ① 警察署 ② MPA 売店・事務棟 ③ 教会 ④ 多目的ホール ⑤ 学校 ⑥ フットボール場
- ⑦ Djomi 博物館 ⑧ BAC と ACC ⑨ マニングリダ評議会 ⑩ 診療所 ⑪ シニアケアセンター
- ⑫ 揚陸場・燃料基地 ⑬ BAC 作業工場 ⑭ BAC ブロック工場 ⑮ BAC 給油所 ⑯ MPA 作業工場
- ⑰ コミュニティ用発電所 ⑱ マニングリダ評議会作業工場 ⑲ 空港燃料貯蔵所 ⑳ 空港ターミナル
- ㉑ コミュニティ用メイン上水タンク

Q-2 林業プロジェクトから始まる道路史



道路の始まり, Royal Australian Survey Corp
Ed.1-AAS, SeriesR-502, Compiled 1961



1975年までに完成したマニンググリダを起点とする林道網



完成した林道網。LANDSAT-1号 MSS画像, 1973年9月24日撮影。赤い部分は恐らくマングローブ林

Q-3 O/S連絡道の3つのタイプ：轍道・支線・幹線



轍道：クルルドゥル方面，1999，久保

轍道：アンバラ氾濫原，
2000，堀江



支線：ナンガロッド道路，1999，久保



支線：ゴロンゴロン付近，2000，堀江



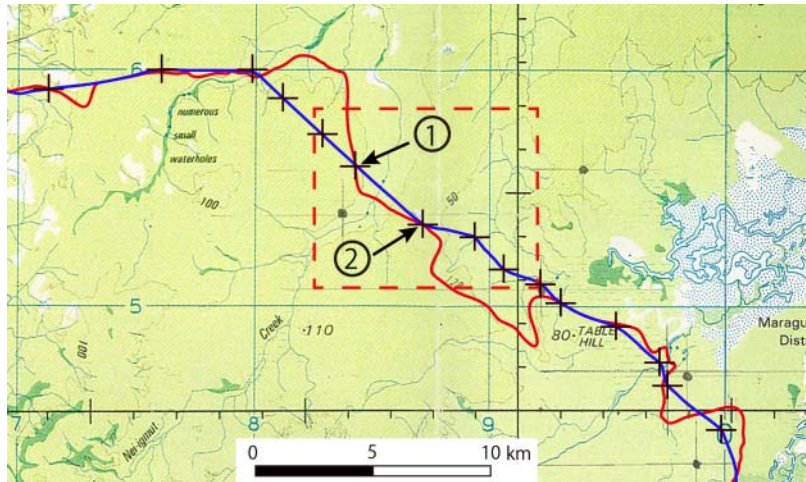
幹線：カデル道路，
2000，堀江



幹線：ジマダ道路，1998，久保

Q-4 幹線道路本格改修

幹線道路本格改修（直線化の例）1983年地図と1999年実測の比較



赤色：1983年地形図に示されたトレイル
（ほぼ、轍道）

青色：1999年GPS実測による

- ① S 12° 10', E 133° 57' 13", 標高55m
 - ② S 12° 10' 57", E 133° 58' 31", 標高51m
- (2005年8月撮影 GoogleEarth)



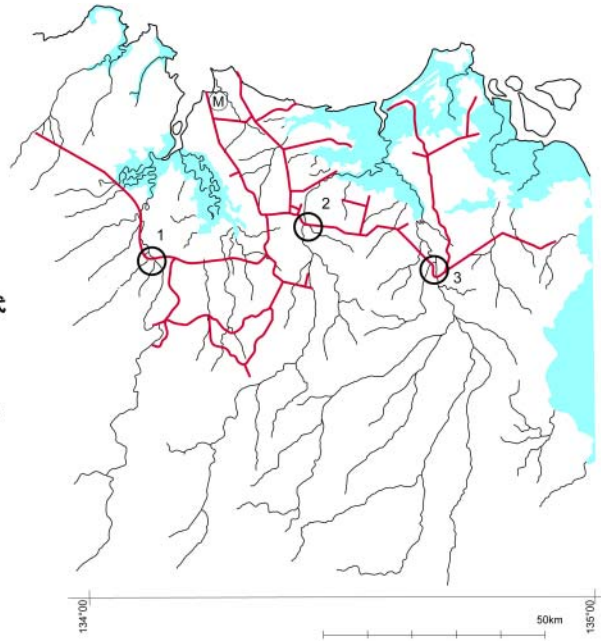
左右に広がる排水溝と土砂採取場跡や旧道も見
える, Dreaming Lady 東方
(2005年8月撮影 GoogleEarth)



Q-5 BAC 道路班による90年代道路補修区間と水系・地形

BAC 道路班による90年代 道路補修区間と水系

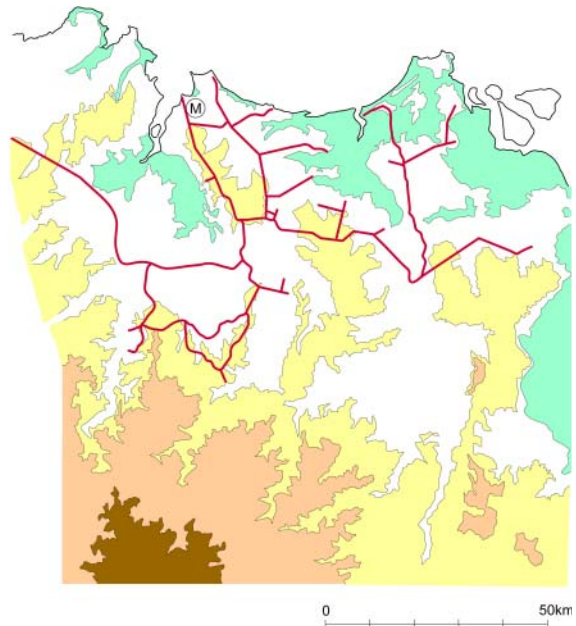
- 雨期増水による分断渡河点
 1 リバプール - マン川
 2 カデル川
 3 ブライス川



BAC 道路班による90年代 道路補修区間と地形

- Ⓜ マニングリダ
 — BAC 道路網
 極力、氾濫原（標高 0/5m）
 を避けたルート選定

- 標高 0 - 5m
 □ 標高 5 - 50m
 ■ 標高 50 - 100m
 ■ 標高 100 - 250m
 ■ 標高 250m -



Q-6 住宅整備史と O/S 景観の変化 シェルターから NAHS 住宅へ



居住タイプ混在。全てシェルター。インフラは旧式上水タンクのみ、ウェデジャ、1988、藤岡
(写真3枚のパノラマ合成)



樹皮シェルター、グマディア、1980、小山
(民博：X0255848)



床の無いタン小屋、コバンガ、1982、小山
(民博：X0221086)



パネル製簡易1部屋住宅、コバンガ、1998、堀江



パネル製簡易2部屋若者用宿舎、ジベナ、1998、堀江

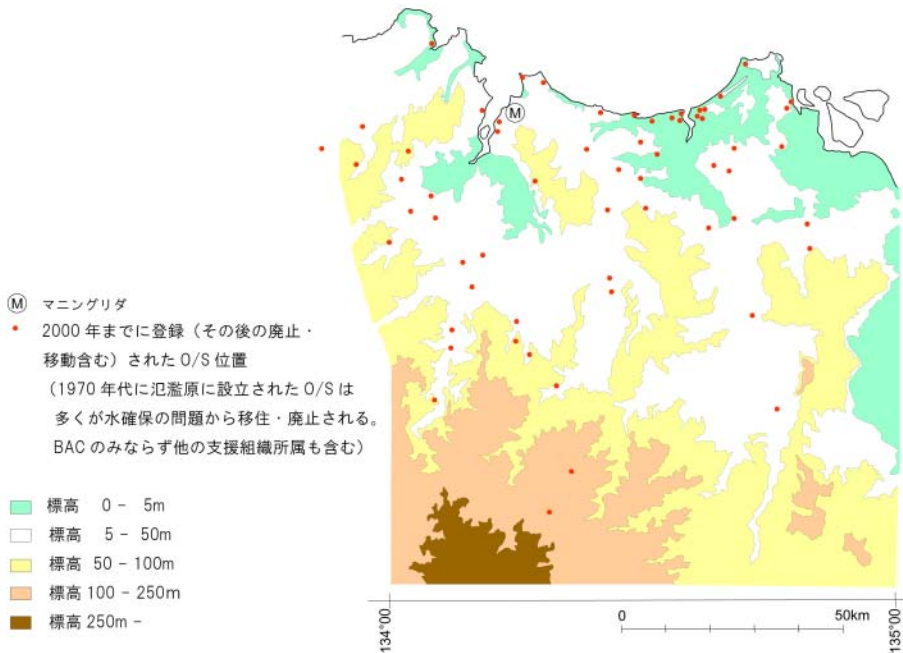
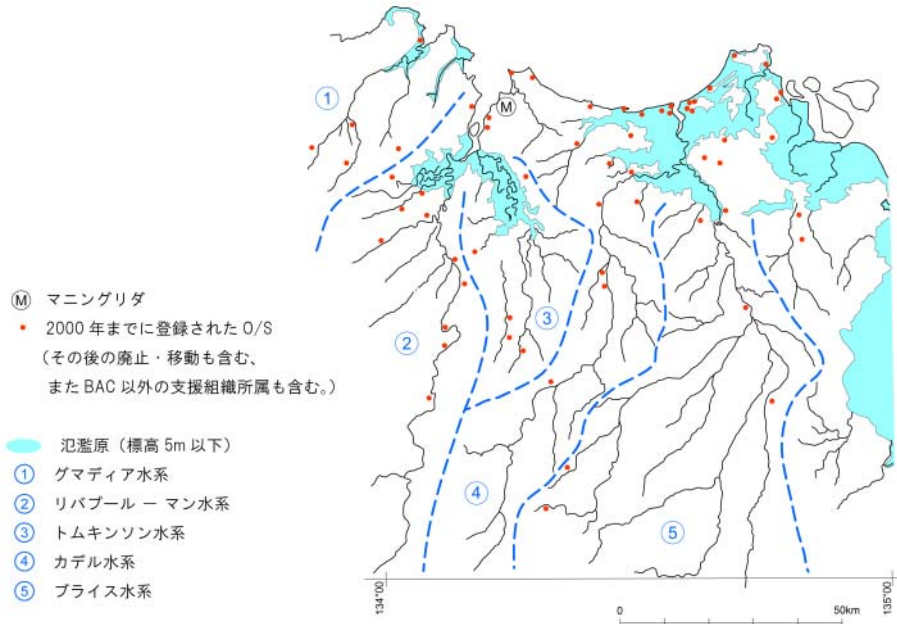


2部屋ブロック住宅、ジベナ、2004、堀江



4部屋ブロック本格住宅とインフラ（屋根ソーラーパネル＋シャワー洗濯棟＋電話＋作業場）、ジベナ、1998、久保

Q-7 O/Sの分布と水系・地形



Q-8 水牛駆除



ジベナ南西カデル川氾濫原の水牛の「ぬた場」, 1998,
久保 (写真4枚のパノラマ合成)



地元民が射殺した野牛。
贅沢にも、肩ロースのみ切り取られていた。
1998, 久保

Q-9 ジマダ開発計画



ブライス川河口東岸を走る連絡道。上が南、左下にはジマダ
(1991年5月17日撮影 GoogleEarth)



氾濫原と Black Soil, ジマダ周辺, 1999, 久保